

## 予算審査特別委員会（全体会）

平成26年6月23日（月曜日）午前10時00分開会

### 出席委員（26名）

委員長	平山啓子君	副委員長	鈴木紀君
副委員長	若松東征君	副委員長	眞壁俊郎君
委員	藤村由美子君	委員	星宏子君
委員	相馬剛君	委員	齊藤誠之君
委員	佐藤一則君	委員	鈴木伸彦君
委員	櫻田貴久君	委員	大野恭男君
委員	伊藤豊美君	委員	松田寛人君
委員	高久好一君	委員	磯飛清君
委員	齋藤寿一君	委員	君島一郎君
委員	吉成伸一君	委員	金子哲也君
委員	山本はるひ君	委員	相馬義一君
委員	玉野宏君	委員	植木弘行君
委員	人見菊一君	委員	中村芳隆君

### 欠席委員（なし）

### 出席議会事務局職員

議会事務局長	阿久津誠君	議事課長	臼井一之君
課長補佐兼 議事調査係長	増田健造君	議事調査係	人見栄作君
議事調査係	小池雅之君	議事調査係	伊藤靖君

### 議事日程

1. 開会
2. 委員長あいさつ
3. 審査事項

○議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）

【委員長及び3副委員長報告・質疑・討論・採決】

4. その他

5. 閉 会

開会 午前10時00分

### ◎開会及び委員長挨拶

○阿久津事務局長 おはようございます。

ただいまから予算審査特別委員会を開会いたします。

開会に当たりまして、委員長からご挨拶をお願いいたします。

○平山委員長 皆様、おはようございます。

きのうとは打って変わって、まことにすがすがしい朝を迎えました。本日は大変お忙しい中、予算審査特別委員会全体へご出席いただきまして、まことにありがとうございます。

さて、本定例会におきまして、当委員会に付託された案件は、議案第42号の補正予算案件1件でございます。

これらの議案につきましては、6月16日から18日にわたり、各分科会において慎重に審査されております。本日はその審査結果をもとに進めてまいります。

各委員におかれましては、慎重な審査と円滑な進行にご協力くださいますようお願い申し上げます、挨拶といたします。

—————◇—————

### ◎審査事項

○平山委員長 それでは、3の審査事項に入りますが、ここで本日の委員会の進め方についてご説明申し上げます。

まず、当委員会に付託されている議案につきまして、各分科会における審査結果の報告を行います。

報告が終わりましたら順次、質疑、討論、採決と進めてまいりたいと思います。

初めに、予算審査特別委員会第1分科会における審査結果について、私のほうからまずご報告申し上げます。

それでは、平成26年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、補正予算案件1件でございます。

付託案件を審査するため、6月16日午前10時から第1委員会室において、委員全員出席のもと、所管の部長、課長と関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

それでは、議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）について申し上げます。

まず、企画部企画情報課について申し上げます。

執行部からは、本件は消費税が5%から8%に変更されたことに伴って、辺地共聴施設整備事業補助金の追加内示があり、それを予算化したものと説明がありました。

委員からは、当初予算の金額を割り戻して、消費税増税による差額を単純に計算しても、今回の補正金額にはならないが、確認しているのかとの質疑があり、執行部からは、補助事業には事業項目により、10分の10が対象になるものと、3分の2を対象とするものがあるため、単純に割り戻して出てくる金額ではないとの回答がありました。

審査の結果、企画情報課所管の議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）については、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、総務部財政課について申し上げます。

執行部からは、財政調整基金繰入金及び予備費の補正予算案についての説明が行われた後、委員から、特に質疑や意見がなく、審査の結果、財政課所管の議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）については、全員異議な

く、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、第1分科会に付託された案件の審査経過並びに結果についての報告を終わります。

次に、第2分科会における審査結果について、鈴木副委員長から報告をお願いいたします。

○鈴木（紀）副委員長 皆さん、改めましておはようございます。

予算審査特別委員会第2分科会の審査の経過と結果について、ご報告をいたします。

平成26年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、予算案件1件であります。

付託案件を審査するため、去る6月16日午前10時より第4委員会室において、委員全員出席のもと、所管の部長、課長と関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

それでは、議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）について申し上げます。

まず、教育部学校教育課について申し上げます。

委員からは、ALT1人当たりの報酬について伺いたいとの質疑があり、執行部からは、今年度は1人当たり月額35万6,000円であるとの答弁がありました。

また、他の委員より、予算には報酬以外の経費、例えば渡航費用などが含まれているのか伺いたいとの質疑があり、執行部からは、市が直接雇用しているわけでないため、積算根拠や内訳は不明であるとの答弁がありました。

審査の結果、議案第42号は、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、生涯学習課について申し上げます。

委員からは、市民大学の内容と予算について説明願いたいとの質疑があり、執行部からは、市民大学に地域づくり学部を設置し、生涯学習コーディネーターを3年計画で養成し、生涯学習振興大会や公民館で活躍いただくことを予定しています。また、予算については、コーディネーター養成講座の講師謝金と大学の運営費であるとの答弁がありました。

審査の結果、議案第42号は、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

次に、保健福祉部こども課について申し上げます。

執行部からの説明の後、委員からは、特に質疑、意見等はなく、審査の結果、議案第42号は、全員異議なく、原案のとおり可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会に付託された案件の審査の経過並びに結果について報告を終わります。

以上です。

○平山委員長 ありがとうございます。

次に、第3分科会における審査結果について、若松副委員長から報告をお願いいたします。

○若松副委員長 どうもおはようございます。

予算審査特別委員会第3分科会の審査経過と結果についてご報告いたします。

平成26年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託されました案件は、補正予算案件1件であります。

こちらの案件を審査するため、去る6月16日、第3委員会室において、委員全員出席のもと、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。

報告に当たりましては、各委員からの出された質疑等を中心に申し上げます。

議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）について申し上げます。

初めに、生活環境部環境対策課の審査では、委員からは、発電設備の修繕に要した費用は幾らかかったのかとの質疑があり、執行部から、修繕は本年3月に実施済みであり、修繕に要した費用の62万9,000円は、包括委託契約の中で対応しているため市の持ち出しはないとの答弁がありました。

次に、産業観光部農務畜産課の審査では、委員からは、補助金の要望のあった地区は幾つかとの質疑があり、執行部からは、7地区からの要望のうち、5地区13名が採択されているとの答弁がありました。

ほかの委員からは、事業採択にはどのような条件があるのかとの質疑があり、執行部からは、採択に当たっては、経営面積の拡大、耕作放棄地の解消、6次産業化などの項目を、国が地区ごとに評価を行い、予算の範囲内で上位から採択されていくとの答弁がありました。

次に、産業観光部商工観光課の審査では、委員からは、委託業者決定の際、契約検査課とは別部門の審査がされているかとの意見があり、執行部からは、まちなか再生支援事業補助金の申請に際し、事業者の下調べをして大丈夫であることを確認した上で申請しているとの答弁がありました。

ほかの委員からは、委託業者の選定に当たり、黒磯駅前及び周辺地域活性化懇談会の委員を選ぶ考えがあったのかとの質疑があり、執行部からは、駅前及び周辺地域活性化懇談会との関連性及び継続性を考慮した上で選定した結果であり、この人ありきで決定したわけではないとの答弁がありました。

以上、審査の結果、議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）については、全員異議なく、可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会に付託されました案件の審査経過並びに結果について報告を終わります。

以上です。

○平山委員長 ありがとうございます。

次に、第4分科会における審査結果について、眞壁副委員長から報告をお願いいたします。

○眞壁副委員長 皆さん、おはようございます。

予算審査特別委員会第4分科会の審査の経過と結果についてご報告をいたします。

平成26年第2回那須塩原市議会定例会において、当分科会に付託された案件は、予算案件1件であります。

この案件を審査するため、去る6月16日、第2委員会室において、所管の部長、課長等、関係職員の出席を求め、慎重に審査を行いました。

以下は、その審査の経過と結果であります。報告に当たりましては、各委員から出された質疑等を中心に申し上げます。

議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）について申し上げます。

建設部都市計画課について申し上げます。

委員からは、那須塩原駅西口周辺土地利用支援業務の内容は、また業者は決まっているのかとの質疑があり、執行部からは、本業務内容は、那須塩原駅西口をどのようにつくるかのコンセプトづくりで、デベロッパー、開発業者などとヒアリングを行い、専門的なノウハウを持った業者にコーディネートを行ってもらう業務が主な内容である。業者については、まだ決まっていない。

また、他の委員からは、今回の委託料は一般財源であるが、補助的な予算からは出なかったのかとの質疑があり、執行部からは、補助メニューなどがなかったため、一般財源で対応したとの答弁がありました。

議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補

正予算（第2号）については、全員異議なく、可決すべきものと決しました。

以上で、当分科会に付託された案件の審査経過並びに結果についての報告を終わりといたします。

○平山委員長 ありがとうございます。

以上で、各分科会における審査結果の報告が完了しましたので、これより各議案の審査に入ります。

それでは、議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）を議題といたします。

各分科会の報告に対し、質疑、ご意見等をお受けいたします。

櫻田委員。

○櫻田委員 第3分科会についてちょっと聞きたいんですが、まちなか再生支援事業の内容について、委員の皆様から財団法人についての質疑がなかったかお伺いします。

○平山委員長 副委員長。

○若松副委員長 委員からはありました。契約検査課と別な部門でも審査をされたのかということ、ほかのもう一人の委員からは、リバースを選ばれたのも、今までの関連性だったりとか仕事の状況とか全部書類をとって調べたのか、そのほかに候補者としてほかの会社がなかったかという質疑がありました。

以上です。

○平山委員長 櫻田委員。

○櫻田委員 選定業者ではなくて、このふるさと財団というものに関して、委員の皆さんから、このふるさと財団とはどういうものだったかというような質疑はなかったのかをちょっとお伺いします。

○若松副委員長 その件についてはありませんでした。

○平山委員長 よろしいですか。

〔「はい」と言う人あり〕

○平山委員長 ほかに質疑、ご意見等がございますか。

相馬委員。

○相馬（義）委員 第2分科会の報告の中に、ALTの賃金云々という報告があったかと思えます。私の予算執行計画書の中には、今回の補正予算には生涯学習課のみの掲載しかございませんが、今回、ALT賃金に対して審議内容とはちょっとかけ離れているのではないかと思いますので、報告の中にALTの賃金云々という報告はしなくてもよろしいのではないかと思いますので、ちょっとお伺いします。

○平山委員長 すみません、副委員長、よろしくお願ひいたします。

○鈴木（紀）副委員長 予算書の中の4ページにあります債務負担行為補正ということでのお話です。この中で外国語指導助手派遣業務委託料ということで、2億8,127万7,000円の債務負担行為という中で質疑でした。

○平山委員長 ほかに質疑はございませんか。

〔発言する人なし〕

○平山委員長 質疑がないようですので、質疑を終了します。

討論を許します。

討論ございますか。

藤村委員。

○藤村委員 議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）に反対の立場で討論いたします。

この補正予算の中に新規事業、黒磯駅前再生支援事業業務として864万円の委託料が計上されています。

補助金の交付の内示が3月26日だったからという理由が示されましたが、26年度の事業として必要だと判断して申請したものであるはずで、既

に2月には申請済みであったこの補助金申請が、もし通った場合は3分の1、市の予算措置が必要になるという説明が、3月の議会中であってしかるべきだったと私は思います。

結果的に、黒磯駅前開発の懇談会から派生する一連の事業の全体像が示されていなかったのです。すなわち、3月議会において重要事項が伏せられたまま、議会では予算を判断したことになります。このような予算の出し方に私は納得できません。

また、この委託契約の相手方が、先ほども出ました懇談会委員の中の1人であったということに私は驚きました。ただでさえ、今回の懇談会の中で、特定の委員に契約が誘導されたのではないかと、市民も疑念を抱くと思います。

そのような市民や議員を煙に巻くような不透明な事業が含まれている補正予算（第2号）に、私は反対します。

○平山委員長 ほかに討論ございますか。

磯飛委員。

○磯飛委員 議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）について、賛成の討論を行います。

当補正予算には、国においての重要な課題として取り組まれております、子ども・子育て支援事業の一環でもあります認定こども園への移行に備えた施設整備費や、機器の補償に伴うクリーンセンター電気料金の増額分、さらには計上されております黒磯駅前再生支援事業は、合併前の旧黒磯市当時より地域住民、二十有余年の念願でもある黒磯駅周辺地区都市再生整備計画に伴うソフト事業の検討や、整備が計画されている施設の利活用など、まちなか再生専門家のアドバイスを受けながら、地域の意見集約や合意形成を図り、さらには具現化を行うものであります。

巨額な費用と投入する黒磯駅周辺地区都市再生

整備計画の目的達成には必要不可欠な支援事業であることから、本予算に賛成いたします。

以上です。

○平山委員長 ありがとうございます。

ほかに討論ございますか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○平山委員長 それでは、反対の討論が出ましたので、起立により採決いたしたいと思います。

議案第42号 平成26年度那須塩原市一般会計補正予算（第2号）は、原案のとおり可決すべきものとするに賛成の方の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○平山委員長 起立多数と認めます。

よって、議案第42号は原案のとおり可決すべきものと決しました。

—————◇—————

#### ◎その他

○平山委員長 以上で、審査事項は全て終了いたしました。次に4、その他に入ります。

その他で何かございますか。ありませんか。

〔「ありません」と言う人あり〕

○平山委員長 それでは、これで本定例会における当委員会の議事日程は全て終了いたしました。

本委員会の審査報告書は、私が作成し議長に提出いたしますので、ご一任くださいますようお願い申し上げます。

—————◇—————

#### ◎閉会の宣告

○平山委員長 以上をもちまして、予算審査特別委員会全体会を閉会といたします。

大変ありがとうございました。お疲れさまでし

た。

閉会 午前10時23分